

# 日本ーラ米 ビジネス・フォーラム

“発展をともに、主導力をともに、啓発をともに”

2016年10月31-11月2日

於：東京、日本

Welcome Reception | 2016年10月31日(月)

於： 帝国ホテル光の間

18:30 歓迎レセプション

第一日目 | 2016年11月1日(火)

於： 経団連会館 国際会議場

8:00 - 9:00 登録受付

9:00 - 10:00 開会の辞： 日本- IDB 加盟 40周年

- ❖ 麻生 太郎 <日本国 副総理兼財務大臣> (TBC)
- ❖ 近藤 章 <株式会社国際協力銀行 総裁>
- ❖ 北岡 伸一 <独立行政法人 国際協力機構 理事長>
- ❖ ルイス・アルベルト・モレノ <米州開発銀行 総裁>

10:00 - 11:10 戦略的議論： 日本とラ米の経済貿易関係

日本とラ米地域との関係は、貿易、直接投資、コンピュータソフトウェア、自然災害への備え、自動車や代替エネルギーセクターの開発にいたる政府間協力まで多岐にわたる。

また、日本はラ米地域における最も重要な直接投資の源であり、特に過去10年間の日本からの投資は、ラ米において益々多様化する技術集約型の分野をターゲットとしてきている。

この投資は、最先端の技術、専門的知識、および地域の主要経済における雇用機会、日本企業のための有望な新しい市場へのアクセスなど、両地域に多くの利点をもたらすものである。

パネルセッションでは、変わり行く世界の貿易構造と両地域間のイニシアティブのフレームワークの中における日本と LAC の経済関係の将来について、当フォーラムの副題でもあり、安倍総理の 2014 年サンパウロでのスピーチで言及されている3つの理念、“発展をともに、主導力をともに、啓発をともに”を考慮しながら議論する。

モデレーター： エリック・ファーンズワース <Council of the Americas 副理事長 >

- ❖ 浅川 雅嗣 <日本国財務省 財務官>
- ❖ 渡辺 博史 <公益財団法人国際通貨研究所 理事長 >
- ❖ 高瀬 寧 <日本国外務省 中南米局長>
- ❖ グスタボ・レイテ <パラグアイ共和国 商工大臣>
- ❖ フアン・カルロス・ベーカー <メキシコ合衆国経済省 外国貿易担当副大臣>
- ❖ シグリン・O.R.・バーレソン <スリナム共和国 貿易産業大臣>



- ❖ 古賀 一彦 <株式会社オブティム 取締役>
- ❖ 渡邊 啓一<佐賀大学農学部 教授 学部長>
- ❖ ルシオ・カストロ <アルゼンチン共和国 生産省 副大臣>
- ❖ マルティナ・サントーロ <アルゼンチン OKAM Studio CEO>
- ❖ クリスティアン・ゴンサレス <チリ イグアナビー CEO >

### 15:30 – 15:45 コーヒーブレイク

**15:45 – 16:00 特別講演: “ConnectAmericas” – 日本企業にとってのビジネスチャンス**  
 ファブリシオ・オペルティ<米州開発銀行 ワシントン本部 貿易統合局課長>

### 16:00 – 17:15 第三セッション: 責任ある投資

ラ米の新興市場は、多額の資金調達必要性を有している。インフラ投資ギャップは、貧困削減や他の社会プログラム、民間投資や成長のために必要な資金調達とは別に、それだけで年間\$120-\$150 億ドルと推定される。パネルセッションでは、ラ米地域に対する環境、社会、コーポレート・ガバナンス基準に適応した責任ある方法で資金調達を促進するために、異なる方面からの戦略を議論する。

モデレーター: 日本放送協会(NHK) 報道局 経済部 副部長 飯田 香織

- ❖ 小松 真実 <ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役>
- ❖ 小池 淳介 <三菱東京 UFJ 銀行執行役員中南米総支配人兼ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 頭取>
- ❖ 赤井 雄一 <大和証券株式会社 専務取締役 >
- ❖ ヘマ・サクリスタン <米州投資公社 チーフ・インベストメント・オフィサー>
- ❖ ジェシカ・ロペス・サフィエ <チリ国立銀行 総裁>

第二日目 | 2016年11月2日(水)  
 日本企業視察

**※ 非公開プログラム (\*ラ米からの SME 及び TPO のみ)**